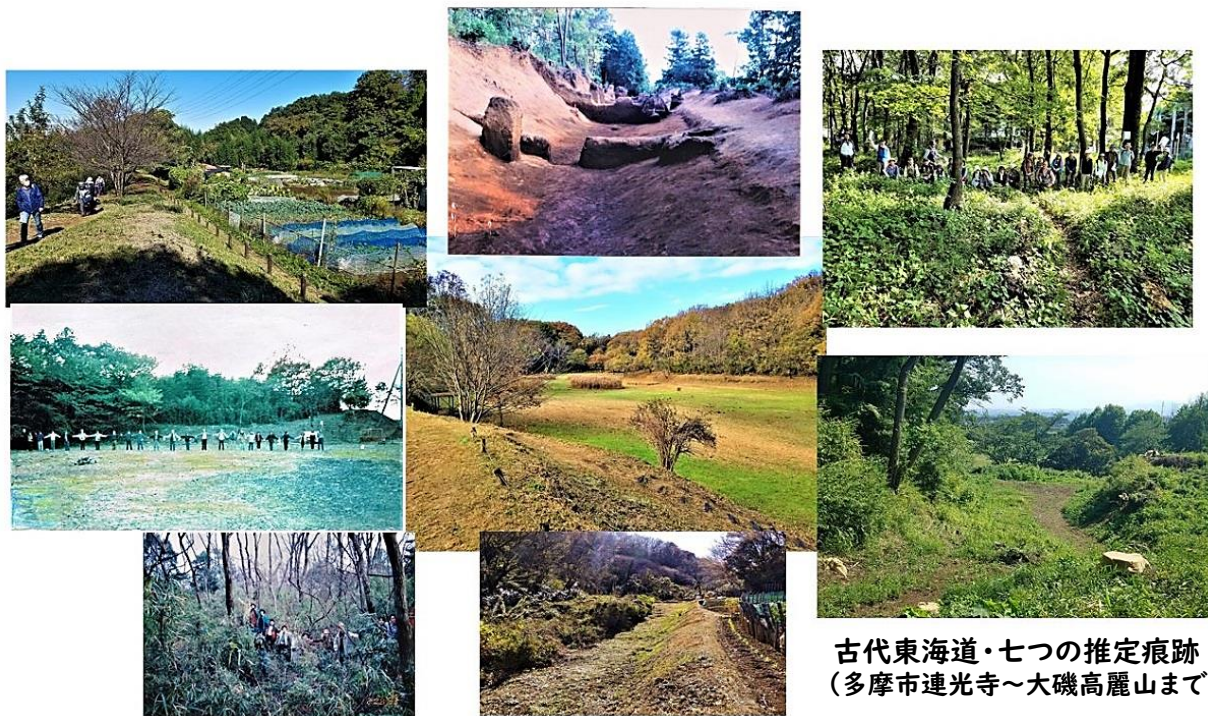


歴史古街道団 「歴史講演会」のお知らせ

南関東の古代史の謎とロマン

講演者：宮田太郎（歴史古街道団代表、古街道研究家）



古代東海道・七つの推定痕跡
(多摩市連光寺～大磯高麗山まで)

ついに繋がった?! 奈良時代の官道

大和朝廷の大街道“古代東海道”と七つの痕跡

～武蔵国府（府中）から多摩・相模野・大磯高麗山まで～

2022年9月19日（祝・月）

14:00～16:00（開場13:30）

【参加費（資料代）】 一般 1,000 円

古街道団会員 700 円

【定員】 90 名 申込不要 * 先着順

（定員を超える入場は消防法により不可）

【会場】 多摩市・関戸公民館 大会議室

京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」
西口 徒歩 3 分
東京都多摩市関戸 4-72
ヴィータ・コミュニネ 8 階



【内容】今から 1300 年前に、大和朝廷は飛鳥・奈良時代に、全国に 66 箇所の国を造り政治・軍事・物資輸送の為に大規模なハイウェイを建設し、各国の国府と国府を結んでいました。

そのうちの「古代東海道」も、最大幅 10～12M と規模が大きく、現代ではかえって認識しにくいことや、また千年以上も経過していることから、痕跡も消えかかっていると考えられます。——しかしながら、武蔵国府（府中）と相模国府（海老名、平塚、大磯高麗山）の間では、実地踏査と研究により 7 箇所の推定痕跡や遺構を確認しました。その連続する様相、ダイナミックな姿、距離計算について画像を用いてお話しします。

* 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程を変更する場合がございます。事前に歴史古街道団のホームページなどでご確認ください。またご参加の際は、ご自身の体調をご確認の上、マスク着用など対策を講じてお出かけください。お問合せは、電話：090-7002-3431（宮田）



歴史古街道団

代表：宮田太郎 TEL 090-7002-3431

本部：東京都多摩市（HP）<http://www.rekkodan.com/>

